



©2005 石塚真一小学館

第 298 号 (令和5年(2023 年)4月 26 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

～LINE で登山相談～

長野県山岳総合センターでは、主に登山初心者を対象とした「春山登山相談所」を4月30日迄開設中です。
公式アカウントを友達追加



ID「@967quiqr」



～春山登山に特化した注意喚起を発信～

長野県警察山岳遭難救助隊公式 Twitter では、「救助隊長からの7つのお願い」として、春山(残雪期)特有の注意喚起を発信しています。https://twitter.com/NAGANO_P_M_R

- ① 気象遭難防止(4月11日)
- ② 地形や地図の確認(4月12日)
- ③ 雪崩に対する注意(4月13日)、雪崩の脅威(4月14日)
- ④ アイゼン・ピッケル等装備品の携行(4月18日)
- ⑤ アイゼン装着時の注意点(4月19日)
- ⑥ シリセードの危険性(4月20日)
- ⑦ 紫外線対策(4月21日)

「救助隊長からの7つのお願い」について詳しくは、[春の特別号\(令和5年\(2023 年\)4月 19 日\)](#)をご覧ください。

～滑落による遭難者が急増！データで見る春山登山に潜むリスク～

いよいよ春たけなわ。ゴールデンウィークの残雪登山や新緑・花を愛でるために長野県の山へ出かける人も多いのではないのでしょうか。

実は、春山シーズンは滑落による遭難者が急増。あなたがその当事者になるかも知れません。

<https://yamahack.com/5672> (YAMAHACK 掲載)

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のグレーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>
を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

4月3週は、山岳遭難の発生はありませんでした。

さて、登山の準備は進んでいますか？登山用具を買い揃えたり、山行計画を立てたりとワクワクしている方も多いかと思います。登山当日の天気が気になる場所ですが、登山をするに当たり大切なツールの一つがヘルメットです。

この4月から道路交通法が改正となり、自転車に乗る際にヘルメットの着用が努力義務化されました。頭部を守ることの大切さは、登山においても同じことで、「滑落した際に頭部を守る。」「落石から頭部を守る。」など、登山中のもしもの時に頭部を守ってくれるのが「ヘルメット」です。

登山用ヘルメットは、軽量で通気性に優れたヘルメットが多く販売されていますので、自分の好みに合ったヘルメットを探すのも良いかもしれません。しっかりと頭の形に合ったヘルメットを正しくかぶることが大切です。

ヘルメットがザックに表着したまま登山されている方をお見受けしますが、せっかくヘルメットを持っているのであれば、正しく着用しましょう。

4月4週は、1件の山岳遭難が発生しました。

黒姫山の遭難は、下山中に仲間と別行動をしてしまい連絡が取れなくなってしまった事案です。幸い、翌日に無事が確認されましたが、過去には、別行動中に滑落や転倒等により行動不能となり、助けを求めることができないまま遭難してしまう事例も発生しています。

パーティ登山は、複数人で行動することで登頂の達成感を一緒に味わったり、トラブルに遭遇した時に早期に対応しやすい反面、同行者との体力差があることで自分のペースで行動できないこともあります。しかし、登山は市街地とは違って、通信環境が不安定な場所もあり、簡単に連絡を取ることができない場合があります。

行動中は、ペースが遅い人に合わせるのがパーティ登山の大原則です。

ペースの遅い人が「歩くの遅いから先に行って」「疲れたから先に行って」と同行者に伝え、別行動をしてしまうパーティをよく目にしますが、パーティで入山した以上は、下山するまで行動を共にしましょう。

今週末から大型連休に入ります。春山登山で注意してほしいことについて山岳遭難救助隊ツイッターで発信していますので、是非ご覧ください。https://twitter.com/NAGANO_P_M_R

春山遭難発生状況(過去5年間の4月から6月までの発生)

年別／区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
平成30年	63(15)	3(1)	1(1)	29(8)	38(5)	71(15)
令和元年	63(18)	5(3)	2(0)	33(10)	29(8)	69(21)
令和2年	25(3)	5(0)	0(0)	8(1)	13(2)	26(3)
令和3年	47(14)	11(6)	0(0)	17(2)	24(7)	52(15)
令和4年	54(7)	9(1)	2(1)	25(3)	20(2)	56(7)

注:()内数字は、大型連休中の発生で内数

発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
4月23日	黒姫山	男	62	無事救出	道迷い	4人パーティで入山し、下山中にはぐれたもの
23日、4人パーティで黒姫山に入山した男性(62歳)が、下山中に仲間とはぐれ行方不明になる山岳遭難が発生し、長野県警察本部警備部機動隊、長野中央警察署山岳高原パトロール隊及び長野市戸隠山岳遭難救助隊が捜索活動を行い、24日に無事が確認されました。						

令和5年(2023年)中の山岳遭難発生状況(令和5年(2023年)1月1日～4月23日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和5年(2023年)	55	7	3	28	26	64	38
内)単独登山	23	2	1	9	11	23	12
内)バックカントリー	15	3	2	6	9	20	11
令和4年(2022年)	43	7	0	21	24	52	28
前年同期比	+12	±0	+3	+7	+2	+12	+10
内)単独登山	+8	+1	+1	+4	+2	+8	+6
内)バックカントリー	-1	+1	+2	+1	-4	±0	+4

■山域別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～4月23日)

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	2	3.6%	0	0	1	2
	後立山	11	20.0%	3	2	8	16
	その他	5	9.1%	0	0	1	5
	計	18	32.7%	3	2	10	23
中央アルプス	5	9.1%	0	0	5	5	
南アルプス	1	1.8%	1	0	0	1	
八ヶ岳連峰	18	32.7%	2	0	9	21	
その他の山岳	13	23.6%	1	1	4	14	
計	55		7	3	28	26	64

■態様別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～4月23日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	19	34.5%	3	0	16	1	20
転倒	9	16.4%	0	0	9	0	9
病気	3	5.5%	0	0	0	3	3
道迷い	10	18.2%	0	0	0	11	1
落石	1	1.8%	1	0	0	0	1
雪崩	3	5.5%	3	0	2	1	6
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	4	7.3%	0	0	0	7	7
不明・他	6	10.9%	0	3	1	3	7
計	55		7	3	28	26	64

■男女別・年齢別比率(令和5年(2023年)1月1日～4月23日)

区分	男性					(人) 比率	女性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下	0	0	0	0	0	17 34.0%	0	0	0	1	1	5 35.7%	1	22 34.4%
20代	0	0	2	1	3		0	0	0	1	1		4	
30代	3	2	6	3	14		1	0	0	2	3		17	
40代	1	1	3	5	10	20 40.8%	0	0	2	1	3	7 50.0%	13	27 42.2%
50代	1	0	7	2	10		0	0	2	2	4		14	
60代	0	0	3	6	9	13 26.0%	0	0	0	1	1	2 14.3%	10	15 23.4%
70以上	1	0	2	1	4		0	0	1	0	1		5	
計	6	3	23	18	50		1	0	5	8	14		64	
比率	78.1%						21.9%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
までお寄せください。